

Titles of articles in other botanical journals

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2019-03-07 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.24517/00053423

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



植物関連雑誌のタイトル紹介

(括弧内は頁数を示す。雑誌によっては編集部で植物自然史関係のもののみ選択した。雑誌の閲覧を許可された富山市科学博物館、富山県中央植物園に感謝いたします。掲載を希望される方は、雑誌を編集部までお送り下さい。)

○ 秋田自然史研究 第 56 号 2009 年 11 月

(〒010-0873 秋田県秋田市千秋城下町 8-18 田中政行方 秋田自然史研究会)

菊地卓弥：秋田県大館市のトカチスグリについて (1-5) / 菊地卓弥・大塚孝一：秋田県大平山旭又口登山道におけるナベクラザゼンソウの垂直分布 (6-8) / 竹谷克己：秋田市の帰化植物 2 種 (9)

○ フロラ福島 No.26 2009 年 10 月

(〒970-8045 福島県いわき市郷ヶ丘 2 丁目 49-22 湯澤陽一方 福島県植物研究会)

湯澤陽一：相馬市の苔類とツノゴケ類 (1-8) / 菅野修三・湯澤陽一：相馬市の植物群落 1 (1) モミイヌブナ林 (2) ケヤキ林 (3) サワグルミ林 (9-18) / 伊賀和子・平 宗雄：南相馬市におけるラン科 5 種の新産地および生育状況の報告 (19-21) / 渡部秀哉：福島県新産の帰化植物ナガエコミカンソウ (22) / 五十嵐彰・佐藤光雄・須賀紀一・鈴木浩一・野中俊夫・樋口利雄・渡部秀哉：霊山の植物 5 霊山のフロラ (維管束植物) について その 1 シダ植物 (23-27) / 薄葉 満・葛西英明：チョウジソウを相馬市で発見 (27-28) / 野中俊夫・菅野修三：霊山・古霊山およびその周辺のササについて (2) 相馬市伊達市境界以東の支稜線玉野溜池付近におけるササの分布 (29-35) / 高橋善章：コカナダモを南相馬市鹿島区で確認 (36) / 山田恒人：やぶにらみの山歩き 2 (37-40) / 湯澤陽一・菅野修三・伊賀和子：福島県海岸の砂丘植物群落及び砂礫植物群落とその変遷 I 一相双地方の海岸一 (41-50) / 菅野修三・湯澤陽一・湯澤幸代：福島県海岸の砂丘植物群落及び砂礫植物群落とその変遷 II 一いわき地方の海岸一 (51-61) / 湯澤陽一：いわき市の休耕田にヒメミソハギが群生 (62) / 堀 富男：福島県新産植物と稀産植物の新産地 (8) (63-67) / 菅野修三：相馬市植物短報 (2) (68) / 湯澤陽一：福島県檜葉町木戸川溪谷の山道法面にモミジバキセウタが帰化 (71) / 渡部秀哉：二本松市のフラサバソウ (72) / 菅野修三：相馬市磯部寄木神社の社叢 (タブノキ林) 調査 (73-76)

○ 伊那谷自然史論集

(〒395-0034 長野県飯田市追手町 2-655-7 飯田市美術館)

Vol.8 2007 年 3 月—佐伯いく代・北沢あさ子：長野県下伊那地方における絶滅危惧植物ハナノキの生育状況 (41-46) / 木下 進：川路・竜丘・喬木丘陵に見られるエドヒガン・カスミザクラの分布 (47-56)

Vol.10 2009 年 3 月—蛭間 啓・大塚孝一：長野県飯田市山本三ッ山でカラタチバナの生育を確認 (80) / 蛭間 啓：長野県初記録！飯田市でフモトミズナラ (モンゴリナラ) の生育を確認

○ 新津植物資料室年報

(〒956-0816 新潟県新津市東町 2-5-6 新津地域学園内 積雪地域植物研究所 (新津植物資料室))

2006 2007 年 3 月—石沢 進：分布上顕著な新津の植物 (6) (1-6) / 石沢 進・朱 雁：新潟県植物分布資料 (6) (7-12) / 登坂裕一：新津丘陵新知見の暖地性シダ 4 種 (13-15) / 渡辺洋子：佐渡における植物観察記録 5 (16-19) / 朱 雁・石沢 進：新津丘陵における暖温帯植物の分布 (20-25) / 木村 彰：越後の植物観察記 (その 4) (26-29) / 清水尚之：上越地方のイトトリゲモ、ミズニラ (30) / 中川清太郎：新潟県におけるサジランの分布 (31) / 石高和弘・久原泰雅：新潟県に自生する水生タヌキモ類の分布 (その 1) (32-37)

2007 2008 年 3 月—石沢 進：分布上顕著な新津の植物 (7) (1-9) / 石沢 進・朱 雁：新潟県植物分布資料 (7) (10-12) / 石沢 進：新津丘陵における植物の畸形 (1) ジュウモンジシダの葉身の異常 (12) / 渡辺朝一：新潟県新発田市の水田にオオバタネツケバナの分布 (13) / 坪谷富男：チビヒメタヌキモの生育地 (14) / 高橋 務：ヒメカワハナヒリノキの現状 (15) / 登坂裕一：新潟市西海岸公園のシダ植物 (16-17) / 登坂裕一：新潟県シダ植物の分布追加 (1) (18-20) / 木村 彰：越後の植物観察記 (その 5) (21-23) / 富永 弘：魚沼市小出地域の植物 (1) (24-27) / 渡辺洋子：佐渡における植物観察記録 6 (28-32) / 石沢 進：クズの木化 (クズは木である?) (32) / 千葉道徳：新潟県における初記録種ホソバイヌタデを発見

(33) / 中川清太郎: 佐渡におけるシダ植物の分布追加 (34-35) / 久原泰雅: 県立植物園周辺で確認されたオオナンバンギセル (36) / 朱 雁・石沢 進: 新津丘陵における暖温帯植物の分布 (2) (37-40) / 櫻井幸枝・朱 雁: 身近な植物, タンポポを観察する (41-43)

2008 2009年3月—安富佐織: 新津丘陵植物図譜 ホクリクネコノメ (1-2) / 石沢 進: 分布上顕著な新津の植物 (8) (3-13) / 石沢 進・朱 雁: 新潟県植物分布資料 (8) (14-17) / 富永 弘: 魚沼市小出地域の植物 (2) (18-20) / 桐生 誠: 新潟県魚沼産植物図譜 1 マネキグサ (21) / 登坂裕一: 新潟県シダ植物の分布追加 (2) (22-23) / 清水尚之: 佐渡の水草 (24-25) / 渡辺洋子: 佐渡における植物観察記録 7 (26-27) / 中川清太郎: 佐渡新穂大野川のシダ植物 (28) / 木村 彰: 越後の植物観察記 (その6) (29-32) / 久原泰雅: 県立植物園におけるフサタヌキモの生息域外保全 (33) / 千葉道徳: 新潟県荒川河口の新産種 2 種 (34-35) / 朱 雁・石沢 進: 新潟県における暖温帯植物の短報 (5) (36-40)

○ 岐阜県植物研究会誌 第24巻 2008年12月

(〒501-1193 岐阜県岐阜市柳戸 岐阜大学教育学部生物学教室植物分類研究室内 岐阜県植物研究会)

清水英彦: 岐阜県におけるホンゴウソウ (*Sciaphila nana* Blume) の新産地 (1-2) / 箕浦博之・廣田艶子: 養老町におけるホンゴウソウの発見記録 (3) / 大塚英樹・箕浦博之・森島充好: クモイコザクラの分布 (新産地) について (4-8) / 福岡義洋: 岐阜県に見られるオトギリソウ科植物 (9-13) / 佐藤和良: 岐阜県に見られるカタバミ科, フウロソウ科及びツリフネソウ科植物 (14-22) / 佐藤和良: 岐阜県に見られるアブラナ科植物 (23-38) / 佐藤和良: 岐阜県に見られるゴマノハグサ科植物 (39-61) / 古田之子: 岐阜県のエゴノキ科植物 (62-63) / 箕浦博之: 岐阜県のイイギリ科, キブシ科, リョウブ科及びミツバウツギ科 (64-66) / 高橋 弘・笠原知保・堀 佐千子: 岐阜県に生じるスイカズラ科植物とその分布 (67-88) / 高橋 弘・堀 佐千子: 岐阜県におけるハリガネワラビ群 (ヒメシダ科) とその分布 (89-94) / 高橋 弘: 岐阜県に分布するシキミ科とマツバサ科植物 (95-100) / 高橋 弘: 岐阜県に産するアヤメ科植物とその分布 (101-110)

○ 富士竹類植物園報告 第53号 2009年8月

(〒411-0932 静岡県駿東郡長泉町南一色 885 日本竹笹の会)

村松幹夫: 神津島のインヅチザサ—前田正代氏による原生地点の発見までの経過記録— (3-24) / 川端弘子: サハリン近隣に生育するササ属の種の分類—ロシアの研究から— (25-44) / 片山 久: 岡山県新産竹笹類 (45-50) / 三樹和博: 箱根火山の活動とヤマキタダケ (アズマザサ属) のなりたち (51-60) / 濱田 甫: 鹿児島県産竹類の新知見 (25) (61-68) / 解語 玄: リョクチク (*Bambusa oldhamii* Munro) を訪ねて (69-76) / 東端國夫・吉玉國二郎: モウソウチク (*Phyllostachys pubescens* Mazel ex Houz.) に含まれる C-glycosylflavonoid に関する研究 (77-98) / 盧 江傑・余 学軍・陳 雙林・鄒 躍国・湯 定欽: 異なる標高における孟宗竹林の遺传的多様性と遺伝構造 (英文) (99-110) / 佐久間光好: 竹のパワー (脅威の生命力) (111-114) / 若山幸央: モウソウチクの部分開花・2008 (115-124) / 有田良幸: 群馬県の北西部 草津・白根・六合 (くに) 方面のクマイザサの開花の観察 (二年目) (125-132) / 林 智彦: 奥多摩におけるスズタケの開花について (133-136) / 柏木治次・吉永勝彦: ガモウチク (トウオカメザサ) の開花における新発見 (137-142) / 濱田 甫: 沖縄県八重山群島の竹と利用 (173-182)

○ 奈良植物研究

(〒635-0093 奈良県大和高田市磯野町 2-12 辰巳博史方 奈良植物研究会)

第31号 2008年3月—村田 源: 大台ヶ原で見つかった新しいアザミ (1-2) / 森本範正: 奈良県におけるバラ属植物の分布 (3-7) / 森本範正: 岩田コレクション中の注目すべき植物標本 (9-12) / 菅沼孝之・麻生泉・名迫その佳: 奈良市月ヶ瀬桃香野八幡神社と小倉町八柱神社社叢について (13-18)

第32号 2009年3月—菅沼孝之・名迫その佳・外山治美・麻生 泉: ニホンジカによって剥皮を受けた本州南限のシラビソ林の被害現況 (1-9) / 小林史郎: 弥山シラベ縞枯れ林の18年の動態 (11-17) / 織田二郎: 奈良県にも産する新種サトヤマハリスゲの補足的解説 (19-27)

○ 南紀生物 第51巻

(〒646-1111 和歌山県西牟婁郡上富田町市ノ瀬 676 水野泰邦方 南紀生物同好会)

第1号 2009年6月—田名瀬英明・久保田 信: 和歌山県みなべ町で最近発見された大型のゲンバイヒルガ

オ (ヒルガオ科) (22-23) / 山本修平・大谷雄一: 紀伊半島におけるカワゼンゴ (セリ科) の分布 (43-45)

○ くろしお No.28 2009 年 10 月

(〒646-0031 和歌山県田辺市湊 1479 玉井済夫方 南紀生物同好会)

北野一夫: 紀ノ川北岸のため池における水草調査Ⅱ 紀の川市 (3-8) / 山本修平: 和歌山県のウミヒルモ属 (トチカガミ科) (10-11) / 江川和文: 紀伊水道沿岸におけるゴバンノアシ果実の漂着例 (サガリバナ目: サガリバナ科) (12-13) / 吉田元重: 富田川河口のハマボウ (13) / 北野一夫: 和歌山県有田川町吉見のツゲモチの近況報告 (15) / 小賀雅子: 池の水生物 (植物を含む) の調査報告—和歌山県有田市千田の神光池埋立て工事期間— (16-18) / 土永知子: 石堂山 (和歌山県白馬山脈) の腐生ラン 2 種とタケリタケ (20-21) / 北井勝博・樫山嘉郎・久保田 信・梅本信也: ロウバイ *Chimonanthus praecox* (ロウバイ科) の 2 裂性奇形葉について (22) / 吉田元重: 和歌山県のオオシマザクラは自然分布か (27-31) / 川野 進・久保田 信・梅本信也: 1 花柄に 8 個の果実を結実したアケビ (32)

○ 比婆科学 第 232 号 2009 年 11 月

(〒727-0013 広島県庄原市西本町 1 丁目 7-7 中村慎吾方 比婆科学教育振興会)

吉野由起夫・関 太郎: 広島市似島で確認された湿地植生と注目すべき種 (9-14) / 高木正道: 備北植物誌資料 (2) (15-17) / 清水健一: ツクスミレの発見 (32-33) / 橋本卓三: 馬洗川河川敷でオオキンケイギクが繁茂 (33) / 橋本卓三: 西城町内にヒルゼンバイカモが残存 (34)

○ 島根植物研究会会報

(〒690-0132 島根県松江市西長江町 74-2 柳浦正夫 (事務局) 島根植物研究会)

No.12 2007 年 4 月—宮本 巖: 石見国・岩瀧寺瀧のイス亜群集 (1-2) / 柳浦正夫: 出雲市北東部のため池で見られた水生植物について 2 (2-4) / 柳浦正夫: タチモを探して (4-5) / 柳浦正夫: 植物の分布・観察報告 (32) (6) / 沢江 宏・篠原良夫: 益田市に自生するシダ植物 (10) (6-8) / 玖村喜則: 島根県植物分布資料 (32)-(37) (8-9)

No.13 2007 年 9 月—宮本 巖: 石見国・江川の竹堤 (8-9) / 柳浦正夫: 金城町北部のため池で見られた水生植物について (9-11) / 澤江 宏・篠原良夫: 益田市に自生するシダ植物 (11) (11-13) / 三浦博文・柳浦正夫: ハクサンハタザオ (ツルタガラシ) の県内分布について (13-14) / 玖村喜則: 島根県植物分布資料 (38)-(41) (14)

No.14 2008 年 4 月—宮本 巖: 石見国・大魚溪のカシ林 (1-2) / 沢江 宏・篠原良夫: 益田市に自生するシダ植物 (12) (2-4) / 柳浦正夫: 斐川町のため池で見られた水生植物について (4-6) / 柳浦正夫: 植物の分布・観察報告 (33)-(37) (6-7) / 玖村喜則: 島根県植物分布資料 (42) (7-8)

No.15 2008 年 9 月—宮本 巖: 出雲国・鬼の舌震のカシ林 (2) / 三浦博文: ハクサンハタザオの県内分布、その後 (2) / 柳浦正夫: 伯太町のため池で見られた水生植物について (2-3) / 柳浦正夫: 鯛の巣山の登山道で見られたシダ植物 (4-5) / 沢江 宏・篠原良夫: 益田市に自生するシダ植物 (13) (5-6) / 小早川 誠: 出雲市湖陵町の止水水草の分布状況 (7-18)

No.16 2009 年 3 月—宮本 巖: 出雲国・八雲溪 (出雲大社神苑) のモミ林 (1) / 柳浦正夫: 斐川平野の流水域の水生植物について (2-5) / 柳浦正夫: 出雲平野南部のため池で見られた水生植物について (5-7) / 柳浦正夫: コシンジュガヤの県内分布について (7-9) / 柳浦正夫: 島根県のサンインギクの分布と形態比較 (9-13) / 小早川 誠: 松江市内にてオニビシの果実を確認 (13-14) / 沢江 宏・篠原良夫: 益田市に自生するシダ植物 (14) (14-15) / 玖村喜則: 島根県植物分布資料 (43)-(45) (15-16)

No.17 2009 年 10 月—宮本 巖: 高島の植物 (2-3) / 沢江 宏・篠原良夫: 益田市に自生するシダ植物 (15) (3-5) / 柳浦正夫: 女亀山の登山道で見られた植物 (シダ植物・スゲ属を中心として) (5-6) / 柳浦正夫: 津和野町のおヒルムシロ生育地の現状 (6-7) / 柳浦正夫: 津和野町西部のため池で見られた水生植物について (7-8) / 玖村喜則: 島根県植物分布資料 (46)-(50) (8-10)

○ 山口県植物研究会会報

(〒744-0002 山口県下松市上豊井万福寺 真崎 博方 山口県植物研究会)

Vol.3 No.8 2007 年 12 月—真崎 久: 植物の分布報告 (13) (1-2) / 真崎 博: 萩市明木 小野山川流域

の植物 (2-6) / 真崎 博: 岩国市御庄 神ノ内川流域の植物 (6-10) / 真崎 博: 山口県産高等植物についての新知見 (10-12)

Vol.3 No.9 2008年8月—真崎 博: 山口県の帰化植物リスト補遺 (1-3) / 山根文人: 植物の分布報告 (4-5) / 真崎 久: 植物の分布報告 (14) (5-7) / 真崎 博: 大島郡周防大島町 源明山の植物 (7-10) / 真崎 博: 宇部市小野 小野湖西岸下流部の植物 (10-13) / 真崎 博: 山口県産高等植物についての新知見 (14-16)

Vol.3 No.10 2008年12月—真崎 久: 植物の分布報告 (15) (1) / 真崎 博: 山口市徳地引谷 廻り山林道の植物 (1-4) / 真崎 博・真崎 久: 阿武町開作川, 白須川上流域の植物 (4-6) / 真崎 博: 山口県産高等植物についての新知見 (7-8)

Vol.4 No.1 2009年8月—真崎 久: 植物の分布報告 (16) (1-2) / 真崎 博・真崎 久: 阿武郡阿武町福田下 開作川上流の植物 (2-5) / 真崎 博: 山口県のニガクサとその味 (5-6) / 真崎 博: 山口県産高等植物についての新知見 (6-8)

○ 佐賀自然史研究 第15号 2009年11月

(〒849-0303 佐賀県小城市津町大字牛津 152-4 上赤博文方 佐賀自然史研究会)

宮崎八洲雄: 佐賀県内で近年確認した希少植物について (55-56) / 上赤博文: 佐賀県内におけるオニバスの新産地 (57-58) / 上赤博文: 佐賀県で新たな分布が確認された植物 (6) (59-62) / 上赤博文: 2001年以降に佐賀県内で新たに確認された植物 (63-72)

○ 宮崎県総合博物館研究紀要 第29輯 2009年4月

(〒880-0053 宮崎県宮崎市神宮2丁目4-4 宮崎県総合博物館)

斉藤政美: 宮崎県の植物に関する新知見 (27-36) / 斉藤政美: 宮崎県のアザミに関する研究 (2) ヒュウガアザミ (37-42) / 福松東一・斉藤政美・宮崎県総合博物館野外調査会: 市民の森の野生植物 (43-50)

(編集部 中田政司編)